

(1) 鐵骨組立完成せる大阪驛全景。

大阪驛改築工事

大阪驛改築工事は時局の影響により工事中止とさえ危まれてゐたが、鐵骨組立は既に完了してゐる處から、地上2階迄コンクリートを施し驛本屋として使用する事になり此程コンクリートに着手した。地下室は荷捌室、給湯室、店舗、機械室、洗面所、男

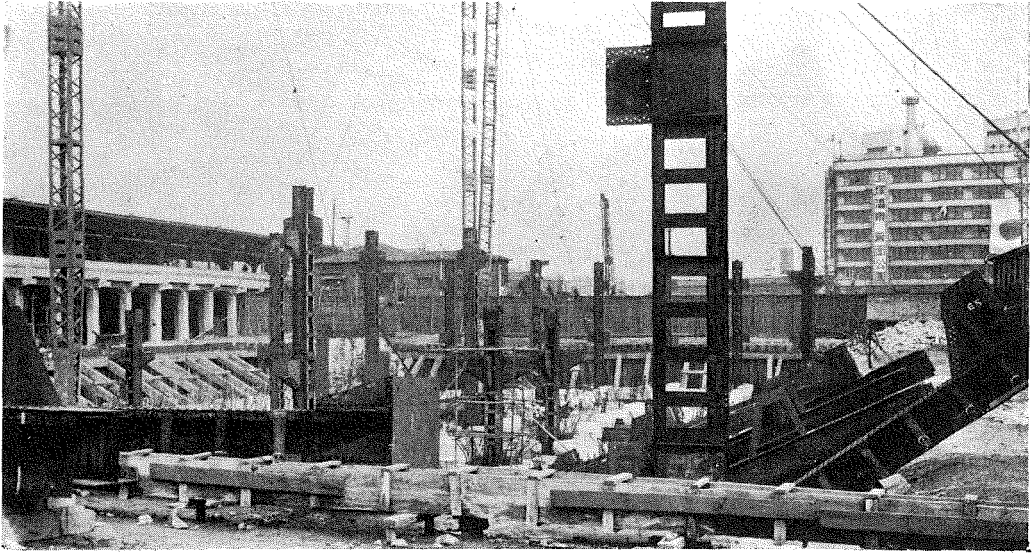
女便所、女子ロッカールーム兼休養室、調理室、旅客食堂、食品庫、基本調理室、従事員食堂、倉庫、冷果室、調理事務室、調理品倉庫、麻布室、厨房、地上1階は待合室、女子休憩室、電話室、宴會場、配膳室等2階は豫備室、驛會議室、休憩室左右、男

(2) 間式井筒工法による基礎工事。

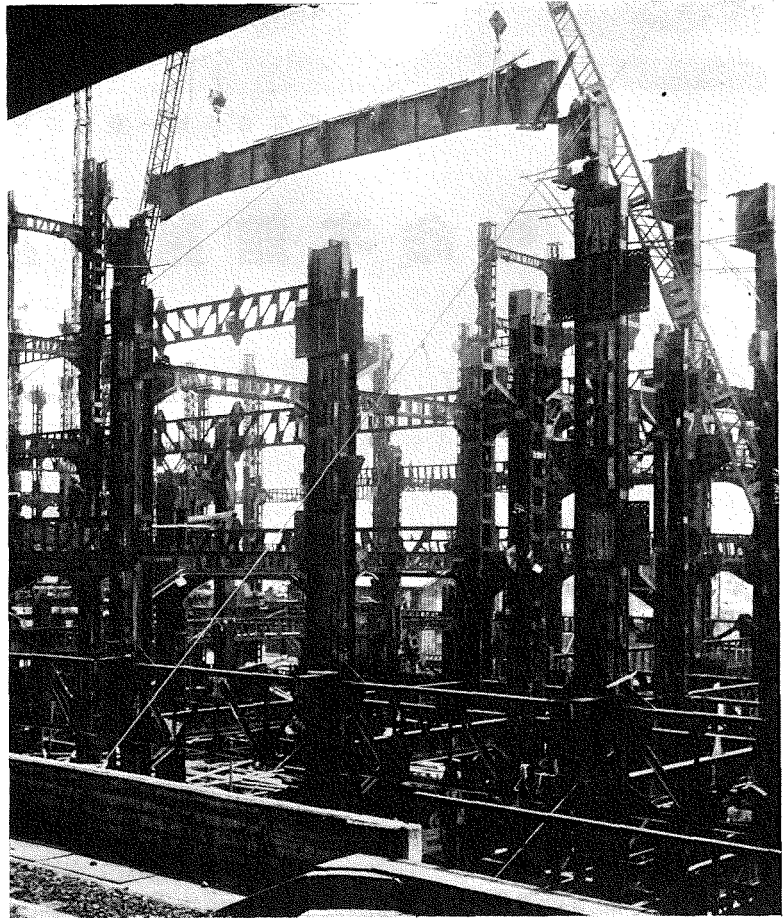


女便所、2階廣間左右二となつてゐる。また左右のホールは、 48×24 mで1階から5階迄を吹抜けとしガラス天井を設けることになつてゐる。

組上つた鐵骨の總重量3,236.76噸、大阪鐵工所の製作で昭和12年3月着手本年5月31日完成したもの、工事は大林組の請負である。



(3) 鐵骨組立を開始せる大阪驛。



(4) 鐵骨組立中の狀況。